

## □ アナリスト週間相場予想

	原油 Oil	ガソリン Oil	灯油 Oil
江崎			
西			

## Pick up News

[注目スケジュール]

- 8/ 8 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
- 12 世界エネルギー機関 (IEA) 月報
- 13 石油連盟週報  
米エネルギー情報局 (EIA) 週間在庫
- 15 C F T C 建玉報告

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートはNY原油日足に一目均衡表とRSIを付したものである。転換線一基準線、実線一遅行線、実線一雲の全てのペアが逆転しており綺麗な三役逆転状態。単純パターンで見ても120ドルのサポートを破り割り込んだ場合は5/1安値110.30ドルまではっきりしたサポートラインは無い。RSIの数値が36.30と低めではあるが、エナジーマーケットの下降相場の際は14本RSIであれば平気で一桁台のRSIを記録する。むしろ今回の場合は一旦30以下まで売られた加熱感が弱まって、落ち着いた下降過程を辿る前兆のように見える。概ねエナジーは下降トレンドと見ておきたいが、相変わらずガソリンのクラックが低すぎる。よって割安なガソリンの買いをヘッジとして、原油か灯油を売り方針で臨みたい。(8/8 前引け現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

NY原油は120ドルの節目を割り込んで、117ドル台の安値を示現した。これで史上最高値から30ドルの調整を見たことになる。下落率から判断して、まさにベア(弱気)相場入り目前である。投機筋のポジションは2週連続の売り越しで、今晚発表されるCFTCの報告待ちとなっている。仮に3週連続の売り越しとなれば、トレンドは完全に下を向いたとの評価が高まる可能性が高い。次なるターゲットは5ドル刻みで下に設定されることになる。

逆に投機筋のポジションに大きな変化が見られなかった場合には、調整一巡感が出るものと思われるが、だからと言って買いに傾く相場つきではないので注意しておきたい。相場が崩れた背景の一つには米ドル相場の回復があり、為替要因を排除して相場を見ることは出来ない。特に、ユーロ/ドルが下値メドとされた1.52ドルを割り込んだことで、1.50ドルも視野との見方に市場は傾いている。ドル高と原油安がパラレルに進む公算が大きいと考えておくのがリスク管理につながる。

なお、ドル高に傾いたものの、米株式市場の動きははっきりしない。空売り規制がかけられている市場だが、実弾売り(現物売り)は止めようがなく、金融不安の火種を抱えたままである点には注意が必要である。ただ、株式の下落は資金が行き場を失っていた今までであれば買い材料だが、景気不安を高めて需要減退と解釈されれば売りにつながる。

一つ一つの材料とその後の反応をチェックしていくと、まだ市場は弱材料に敏感に反応しているようだ。なお、このところ電子市場ではICEの存在感が増しており、原油相場の速報も北海プレント主体で伝えられることが増えてきた。指標性としてのWTI原油は不動であろうが、少しずつ市場を取り巻く雰囲気は変わり始めている。戻りは売りたい相場だが、オーバーナイトのポジションは中立化を図って、状況変化に備えることも忘れずにしたい。

◆添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。 許可RE0027(許可取得日2008年8月8日)

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)